

【特定施設設置届出書記載例】

特 定 施 設 設 置 届 出 書

令和〇年〇月〇日

〇 〇 市 長 殿

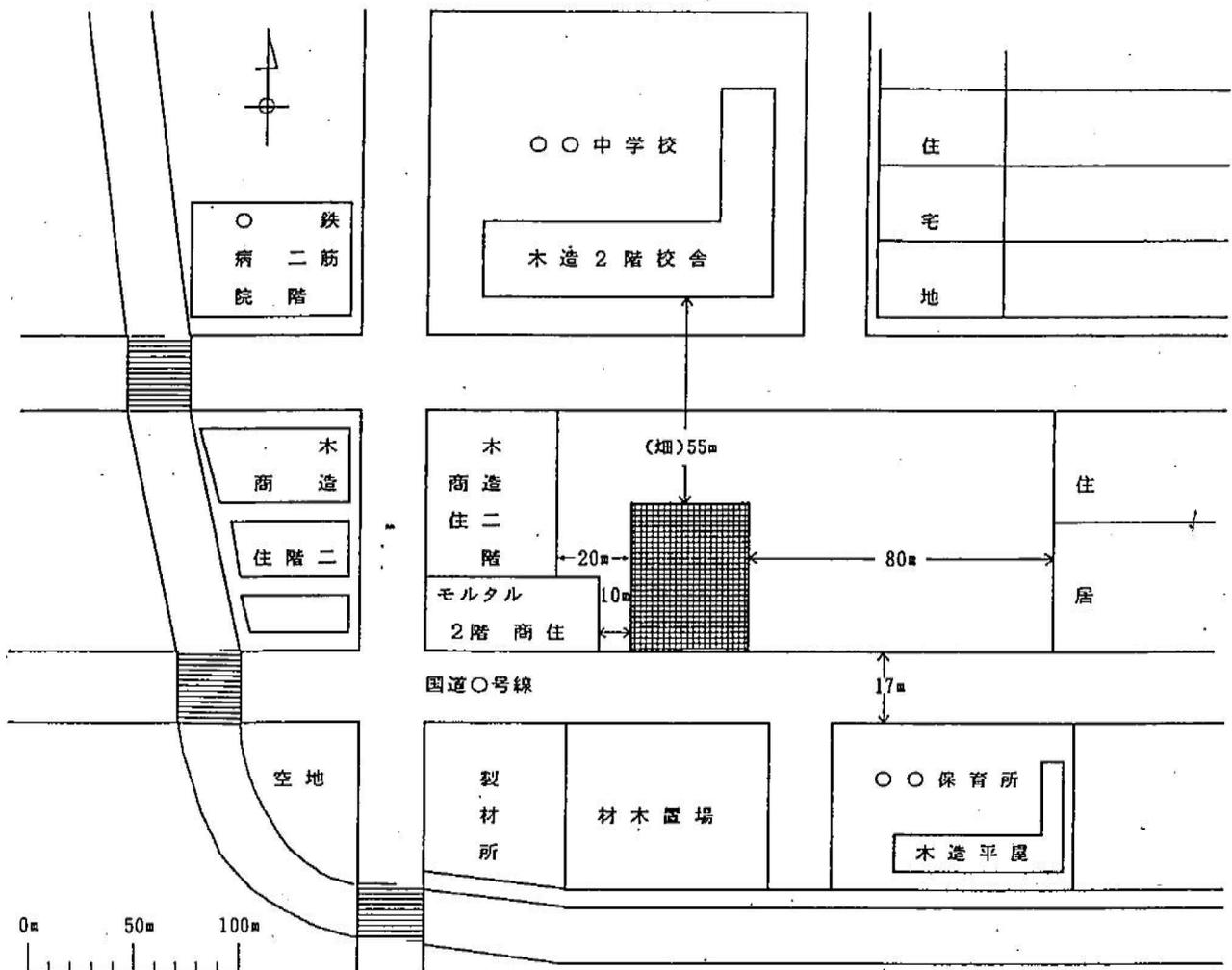
〇〇市〇〇町〇〇番地  
 〇〇プレス工業株式会社  
 代表取締役 〇 〇 〇 〇 印  
 ( TEL  
 担当者 〇 〇 〇 〇 )

騒音規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

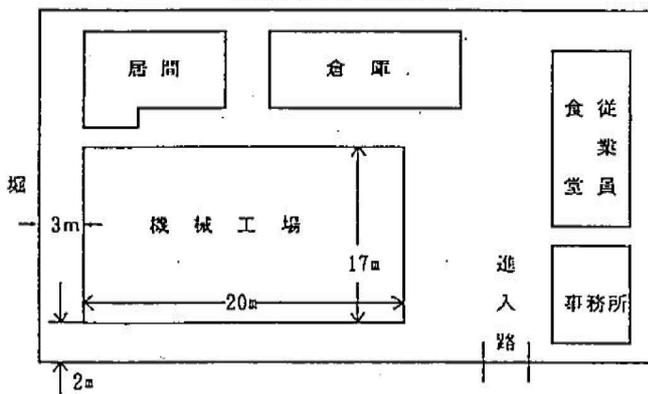
工場又は事業場の名称	〇〇プレス工業(株) 〇 〇 〇 工 場		※整理番号		
工場又は事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地		※受理年月日		
工場又は事業場の事業内容	自動車部品プレス加工		※施設番号		
常時使用する従業員数	45人		※審査結果		
△騒音の防止の方法	別紙のとおり。		※備 考		
特定施設の種類	型 式	公称能力	数	使用開始時刻	使用終了時刻
				(時・分)	(時・分)
1ーニ 液圧プレス	油圧プレス 〔〇〇社製〕 〔KT-5〕	500T	1	13時00分	16時00分
1ーホ 機械プレス	クランクパ ワープレス〇〇 社製PPA	50T	2	8時30分	17時30分
2 空気圧縮機	往復動型 〇〇社WHC	22kW	1	同 上	同 上

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音壁の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。
- 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

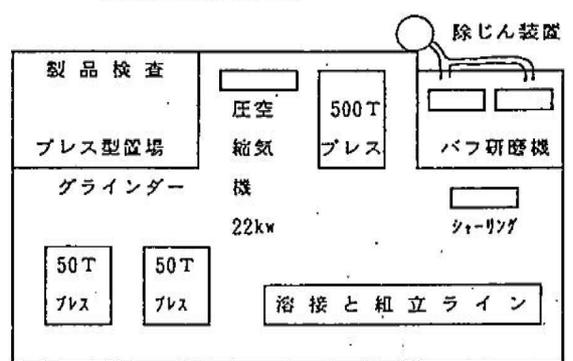
工場付近の見取図



敷地内の建物配置図



機械施設の配置図



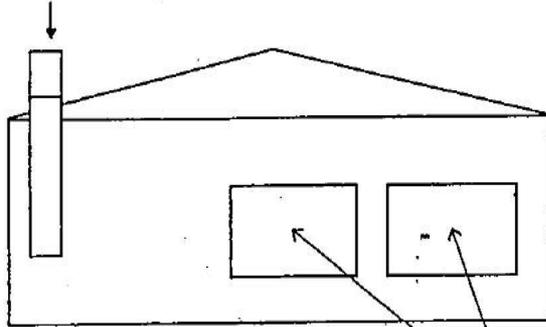
- (注) 1. 東西南北の表示か記号を記入する。  
 2. 隣地の状況を明記する。  
 3. 敷地面積、建物面積等を記載する。  
 4. 屋外作業の有無を記載する。  
 5. 特定施設等から敷地境界までの距離を記入する。

騒音の防止の方法

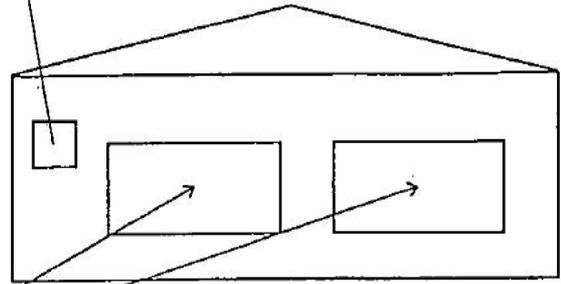
工場の建築物の構造							への構造	
	壁(外)	壁(内)	屋根(内)	屋根(外)	窓	扉	材質	コンクリートブロック
材質	シートラス モルタル	木毛 セメント板	木毛 セメント板	波形 スレート	アルミサッシ ガラス	スチールシャ ッター(重量)	高さ	1.8m
厚さ	2cm	2cm	2cm	0.65cm	0.5cm	0.16cm	厚さ	10m

排気口の向きは明確にする。

吸気ガラリ(吸気ガラリ)があるときは位置を示す。



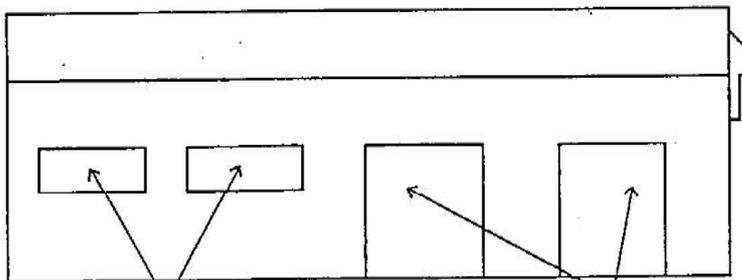
(東面図)



(西面図)

立面図には東西南北の表示をする。

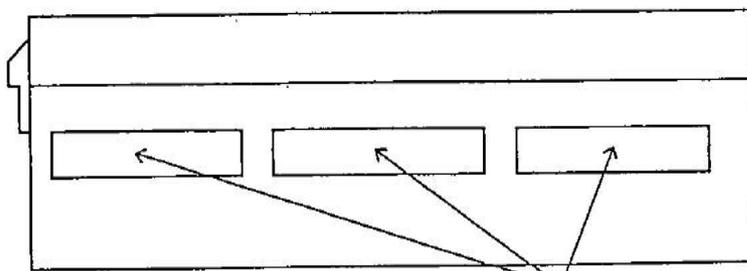
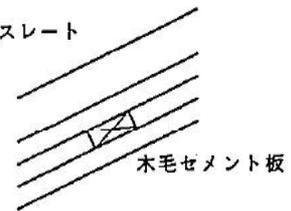
ガラスブロック



アルミサッシ (南面図)

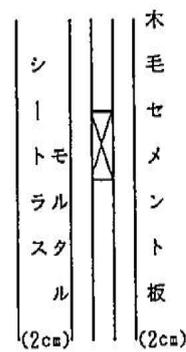
重量シャッター

波形スレート



(北面図)

ガラスブロック



(断面図)

以下

1. 騒音の防止の方法の説明を簡条書で記載する。
2. サイレンサー、吸音ダクト等については、形式メーカー、大きさ等を記入する。
3. 製造工程を示し、騒音発生、防止のポイントを明確にする。